

Shell Vacuum Pump Oil S4 RX

シェルバキュームポンプオイル S4 RX

- ・熱・酸化安定性
- ・高引火点-可燃性液体類
- ・低蒸気圧
- ・低温始動性
- ・合成油
- ・省エネルギー

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は、基油にシェルグループ独自の合成油を使用した長寿命、高引火点型の真空ポンプ油です。また水分離性能に優れているため、高い真空到達度が得られるほか、ドレン切りが容易で補充量を低減する事が出来ます。シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX はスラッジの生成が少ないため、摺動部の摩耗を抑え、機器のメンテナンスコストの削減に貢献します。

製品性能と特徴

・ 更油期間の延長に寄与します

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は基油に合成油を使用しており、熱・酸化安定性に優れスラッジの生成が少ないため、油温が高く厳しい条件においても長期間の使用に耐える真空ポンプ油です。

・ 高い真空到達度が得られます

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は蒸気圧が低いいためオイルが気化することによる真空到達度の低下を防ぎます。また高い粘度指数を有し高温時の油膜が厚く、シール性に優れます。水分離性能も良好なため、水の混入による蒸気圧の上昇を抑え、安定した高い真空到達度が得られます。

・ 補充量の低減

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は水分離性能が優れているため、ドレン切りが容易で補充量の低減に寄与します。

・ 低温時の始動性に優れます

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は基油に合成油を使用することにより、通常の真空ポンプ油よりも高い粘度指数を有しております。また流動点も低いため、低温時の始動性に優れ、冬期間や寒冷地での使用にも適します。

・ 機器の安定した稼働に寄与します

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX はスラッジの生成が少ないため、スラッジの噛み込みによるパッキンの損傷を抑え、長期間にわたる機器の安定稼働に貢献します。

・ メンテナンスコストを削減します

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX はスラッジの生成が少ないため、更油期間の延長および、機器の摩耗を防止しメンテナンスに関わるコストの削減に寄与します。

・ 消防法上の取り扱いが容易です

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は 250℃以上の引火点を有し消防法上の可燃性液体類に分類されるため、第 4 石油類の真空ポンプ油に比較して、管理や取り扱いが容易になります。

油種	項目	密度 (15℃) g/cm ³	引火点 (開放式) ℃	流動点 ℃	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40℃	@100℃	
シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX 46		0.828	270	-25.0	L0.5	46	7.9	141
シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX 68		0.830	270	-25.0	L0.5	68	10.8	150

*代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更場合があります。(2017-05)

**シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX は、可燃性液体類です。

シェル バキューム ポンプ オイル S4 RX の販売荷姿 : 200Lドラム 20Lペール缶

■ 使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部および潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますので出来るだけ避け、やむを得ない場合は、時期を見て早めに一度全量交換することをお勧めします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート (SDS) をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけではなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

※本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 ▼下記の注意事項に従ってお取扱ってください。

《取り扱い上の注意》	
[安全対策]	・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
[応急措置]	・飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
[保管]	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
[廃棄]	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1